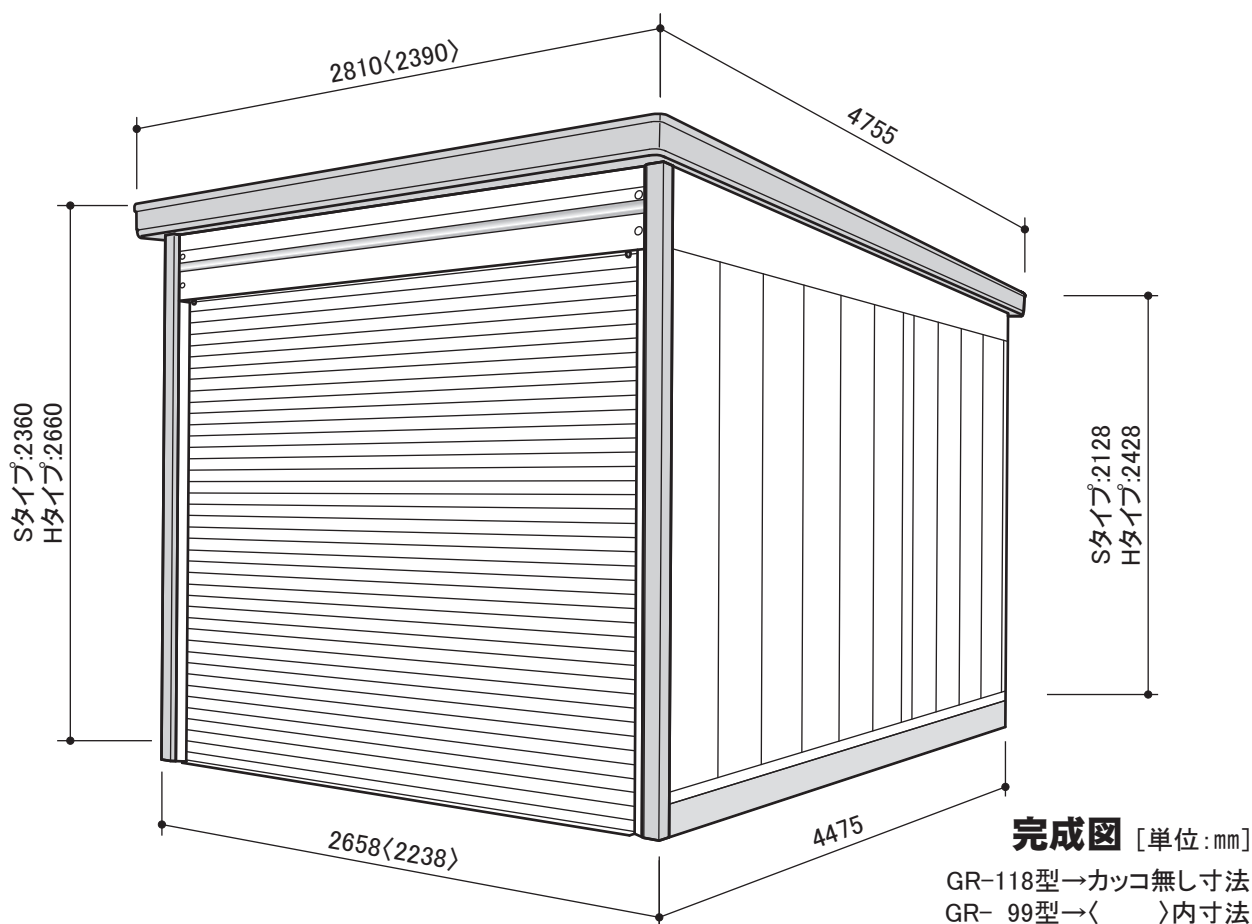
組立説明書【GR-99S/H　GR-118S/H】

このたびは、イナバガレージ「ガレーディア」をお買い上げくださいまして誠にありがとうございました。
私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。
どうぞ末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。
なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。
組立説明書の基礎・転倒防止工事(アンカー工事)については標準的施工方法とします。
組立説明書と異なる施工を行う場合は、予め当社にご相談ください。
当該機種には施工による不具合等についてBL保険が付されています。
詳細は、当社及び財団法人ベターリビングのホームページをご参照ください。
(http://www.inaba-ss.co.jp/ または http://www.cbl.or.jp/)

完成図 [単位:mm]
GR-118型→カッコ無し寸法
GR- 99型→〈　　〉内寸法

組み立てにあたっての注意事項

●設置場所

1. 崖の縁や屋上など、安全の確認の出来ない場所への設置は避けてください。
2. 非常時の避難通路となるような場所には設置しないでください。
3. 家からの雪が直接屋根に落ちてくる場所への設置は避けてください。
4. 家の屋根からまとまった雨水が直接屋根や壁に落ちないように配慮してください。

●組み立て

1. 転倒防止工事を必ず行なってください。
2. 強風時などの天候の悪い日の組み立ては避けてください。
3. 30kg以上の梱包や部材の運搬・組立は、2人以上で行ってください。
4. ヘルメット・手袋・長袖シャツなどの保護具や脚立等を使用し、安全確認の上作業してください。
5. 組立中は部材の転倒防止のために、つっかい棒やロープ等でしっかり固定してください。
6. 組立途中で放置しないでください。

INB 株式会社 稲葉製作所

■梱包別部品一覧表(1)

●下表の梱包･部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
●品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。
●( )はHタイプ用を示しています。

GR-99S(H)型

品番	部品名	数量

H8-1000

品番	部品名	数量
●	部品箱	1
	土台取付板A	2
	土台取付板B	2
	土台取付板C	右/左
	土台カバーA	2
	土台カバーB	2
	土台カバーC	2
	母屋中央取付金具	2
	コーナー金具WN	2
	鼻隠し後固定板	2
	シャッターカバー取付板	2
	レール止め板	右/左
	アンカーボルト	6
	カンザシB	2
	M6ボルト	376+8
	ネジ板	202+6
	M8×20ボルト	8
	M8ワッシャー	8
	ボックススパナ	1
	水準器	1
	タッチペン/ミストグレー	1
	コーキング材/油性330ml	1
	シャッターストッパーゴム	4
	ボルトキャップN/GR	32+2
	ボルトキャップN/SD	28+2
	屋根パッキン	5
	機種シール	1
	保証書	1
	保管ケース	1
	取扱説明書	1
	組立説明書/R1-B	1

H8-1012

品番	部品名	数量
4	土台左前/K-6	1
5	土台右前/K-6	1
3	土台A/K-4	2
	土台水切板A/K-6	1
	土台水切板B/K-6	1
	土台水切板C/K-4	1
	土台水切板D/K-4	1

H8-5012

品番	部品名	数量
3	土台A/K-5	1
	土台水切板E/K-5	1

一般型の時
H8-5015

品番	部品名	数量
25	鼻隠し前/K-5	1
26	鼻隠し後/K-5	1

豪雪地型の時
H8-5095

品番	部品名	数量
25	鼻隠し前/K-5	1
26	豪雪鼻隠し後/K-5	1
	鼻隠し後固定板	3
部品袋	M6ボルト	6
部品袋	ボルトキャップN/SD	6

H8-1022(1122)

品番	部品名	数量
11	柱後左右SC(HC)	2

H8-2020(2120)

品番	部品名	数量
16	柱中左右S(H)	2

※H8-3020(3120)

品番	部品名	数量
12	柱前右S(H)	1
13	柱前左S(H)	1

※H8-1325(1425)

品番	部品名	数量
51	シャッターレール左S(H)	1
52	シャッターレール右S(H)	1

H8-5230

品番	部品名	数量
15	桁後C/K-5	1
14	桁前/K-5	1

H8-5031

品番	部品名	数量
81	シャッターカバー/K-5	1
	ブラケット補強バー/K-5	1

H8-5032

品番	部品名	数量
23C	母屋中央/K-5	1

H8-4034

品番	部品名	数量
21BR	梁右後C/K-4	1
21BL	梁左後C/K-4	1

H8-6035

品番	部品名	数量
21FR	梁右前/K-6	1
21FL	梁左前/K-6	1

結露軽減材ナシの時
H8-4245

品番	部品名	数量
24B	屋根パネル後/K-4	2

H8-4345

品番	部品名	数量
24B	屋根パネル後/K-4	3

H8-6246

品番	部品名	数量
24F	屋根パネル前/K-6	2

H8-6346

品番	部品名	数量
24F	屋根パネル前/K-6	3

結露軽減材付きの時
H8-4243

品番	部品名	数量
24B	結露付屋根パネル後/K-4	2

H8-4343

品番	部品名	数量
24B	結露付屋根パネル後/K-4	3

H8-6244

品番	部品名	数量
24F	結露付屋根パネル前/K-6	2

H8-6344

品番	部品名	数量
24F	結露付屋根パネル前/K-6	3

H8-1055

品番	部品名	数量
	結露カバーA/L=1733	1
	結露カバーA/L=2573	1
	結露カバーB/L=1733	1
	結露カバーB/L=2573	1
	結露カバーCN/L=1702	4
	結露カバーCN/L=2543	4

一般型の時
H8-5140

品番	部品名	数量
23	母屋中/K-5	1

H8-5240×2梱包

品番	部品名	数量
23	母屋中/K-5	2

豪雪地型の時
H8-5190

品番	部品名	数量
28C	豪雪母屋中/K-5	1

H8-5290×2梱包

品番	部品名	数量
28C	豪雪母屋中/K-5	2

H8-6036

品番	部品名	数量
26FR	妻板右前/K-6	1
26FL	妻板左前/K-6	1

H8-4037

品番	部品名	数量
26BR	妻板右後/K-4	1
26BL	妻板左後/K-4	1

Sタイプの時
H1-0551×5梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルS	5

Hタイプの時
H1-1351×3梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルH	3

H1-1451×4梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルH	4

H8-0555(H9-0576)

品番	部品名	数量
44	支柱NS(H)	5
部品袋	ネジ板B	5
部品袋	M6ボルト	5

標準シャッターの時 ※
H8-5061～4(5161～4)

品番	部品名	数量
64	シャッターS(H)/K-5	1
部品袋	シャッター錠押え	2
部品袋	テクスネジ4×10	4

明り窓付シャッターの時
H8-5065～8(5165～8)

品番	部品名	数量
64	明り窓付シャッターS(H)/K-5	1
部品袋	シャッター錠押え	2
部品袋	テクスネジ4×10	4

※印の梱包は、高基礎仕様の時に番号が変わります。

		標準品	→	高基礎仕様
柱前		H8-3020(3120)	→	H8-3021(3121)
シャッターレール		H8-1325(1425)	→	H8-2325(2425)
シャッター	S	H8-5061～4	→	H8-5161～4
	H	H8-5161～4	→	H8-5261～4

【梱包数】

	結露軽減材	梱包数
GR-99S	付き	30
	ナシ	29
GR-99H	付き	32
	ナシ	31

■梱包別部品一覧表(2)

●下表の梱包･部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
●品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。
●( )はHタイプ用を示しています。

GR-118S(H)型

品番	部　品　名	数量

H8-1110

品番	部品名	数量
●	部品箱	1
	土台取付板A	2
	土台取付板B	2
	土台取付板C	右/左
	土台カバーA	2
	土台カバーB	2
	土台カバーC	2
	母屋中央取付金具	2
	コーナー金具WN	2
	鼻隠し後固定板	2
	シャッターカバー取付板	2
	レール止め板	右/左
	アンカーボルト	6
	カンザシB	2
	M6ボルト	391+8
	ネジ板	217+6
	M8×20ボルト	8
	M8ワッシャー	8
	ボックススパナ	1
	水準器	1
	タッチペン/ミストグレー	1
	コーキング材/油性330ml	1
	シャッターストッパーゴム	4
	ボルトキャップN/GR	32+2
	ボルトキャップN/SD	28+2
	屋根パッキン	6
	機種シール	1
	保証書	1
	保管ケース	1
	取扱説明書	1
	組立説明書/R1-B	1

H8-1012

品番	部品名	数量
4	土台左前/K-6	1
5	土台右前/K-6	1
3	土台A/K-4	2
	土台水切板A/K-6	1
	土台水切板B/K-6	1
	土台水切板C/K-4	1
	土台水切板D/K-4	1

H8-6012

品番	部品名	数量
3	土台A/K-6	1
	土台水切板E/K-6	1

一般型の時
H8-6015

品番	部品名	数量
25	鼻隠し前/K-6	1
26	鼻隠し後/K-6	1

豪雪地型の時
H8-6095

品番	部品名	数量
25	鼻隠し前/K-6	1
26	豪雪鼻隠し後/K-6	1
	鼻隠し後固定板	4
部品袋	M6ボルト	8
部品袋	ボルトキャップN/SD	8

H8-1022(1122)

品番	部品名	数量
11	柱後左右SC(HC)	2

H8-2020(2120)

品番	部品名	数量
16	柱中左右S(H)	2

※H8-3020(3120)

品番	部品名	数量
12	柱前右S(H)	1
13	柱前左S(H)	1

※H8-1325(1425)

品番	部品名	数量
51	シャッターレール左S(H)	1
52	シャッターレール右S(H)	1

H8-6230

品番	部品名	数量
15	桁後C/K-6	1
14	桁前/K-6	1

H8-6031

品番	部品名	数量
81	シャッターカバー/K-6	1
	ブラケット補強バー/K-6	1

H8-6032

品番	部品名	数量
23C	母屋中央/K-6	1

H8-4034

品番	部品名	数量
21BR	梁右後C/K-4	1
21BL	梁左後C/K-4	1

H8-6035

品番	部品名	数量
21FR	梁右前/K-6	1
21FL	梁左前/K-6	1

結露軽減材ナシの時
H8-4345×2梱包

品番	部品名	数量
24B	屋根パネル後/K-4	3

H8-6346×2梱包

品番	部品名	数量
24F	屋根パネル前/K-6	3

結露軽減材付きの時
H8-4343×2梱包

品番	部品名	数量
24B	結露付屋根パネル後/K-4	3

H8-6344×2梱包

品番	部品名	数量
24F	結露付屋根パネル前/K-6	3

H8-1056

品番	部品名	数量
	結露カバーA/L=1733	1
	結露カバーA/L=2573	1
	結露カバーB/L=1733	1
	結露カバーB/L=2573	1
	結露カバーCN/L=1702	5
	結露カバーCN/L=2543	5

一般型の時
H8-6140

品番	部品名	数量
23	母屋中/K-6	1

H8-6240×2梱包

品番	部品名	数量
23	母屋中/K-6	2

豪雪地型の時
H8-6190

品番	部品名	数量
28C	豪雪母屋中/K-6	1

H8-6290×2梱包

品番	部品名	数量
28C	豪雪母屋中/K-6	2

H8-6036

品番	部品名	数量
26FR	妻板右前/K-6	1
26FL	妻板左前/K-6	1

H8-4037

品番	部品名	数量
26BR	妻板右後/K-4	1
26BL	妻板左後/K-4	1

Sタイプの時
H1-0451×4梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルS	4

H1-0551×2梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルS	5

Hタイプの時
H1-1351×2梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルH	3

H1-1451×5梱包

品番	部品名	数量
31	壁パネルH	4

H8-0555(H9-0576)

品番	部品名	数量
44	支柱NS(H)	5
部品袋	ネジ板B	5
部品袋	M6ボルト	5

標準シャッターの時※
H8-6061～4(6161～4)

品番	部品名	数量
64	シャッターS(H)/K-6	1
部品袋	シャッター錠押え	2
部品袋	テクスネジ4×10	4

明り窓付シャッターの時
H8-6065～8(6165～8)

品番	部品名	数量
64	明り窓付シャッターS(H)/K-6	1
部品袋	シャッター錠押え	2
部品袋	テクスネジ4×10	4

※印の梱包は、高基礎仕様の時に番号が変わります。

		標準品	→	高基礎仕様
柱前		H8-3020(3120)	→	H8-3021(3121)
シャッターレール		H8-1325(1425)	→	H8-2325(2425)
シャッター	S	H8-6061～4	→	H8-6161～4
	H	H8-6161～4	→	H8-6261～4

【梱包数】

	結露軽減材	梱包数
GR-118S	付き	31
	ナシ	30
GR-118H	付き	32
	ナシ	31

組立順序のご説明	組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分にあけてあります。相手に穴のない所はボルト締めの必要はありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかったり穴が合わない場合がありますので、この場合はネジをゆるめ調整してください。

1．基礎施工

入口部の基礎高さが、地盤面(G.L)かつ土間面(F.L)のどちらからも**50〜200mm（高基礎仕様の場合：200〜500mm）**の範囲に納まるように、水盛･遣形にしたがって根伐･砂利等で地固めをし、下図のように基礎を作ります。
※この説明書における基礎は、積雪荷重1200N/㎡(一般型)と、4500N/㎡(豪雪地型)の標準施工図面です。
設置場所や、地域の実情にあった基礎施工を行なってください。
※軟弱な地盤や寒冷地等は地域の実情に合わせた基礎にして下さい。

安全確保のため、転倒防止工事には十分注意してください。

■基礎施工図［単位：mm］

※a, b, cは屋根の出幅です。
a＝70, b＝221, c=130

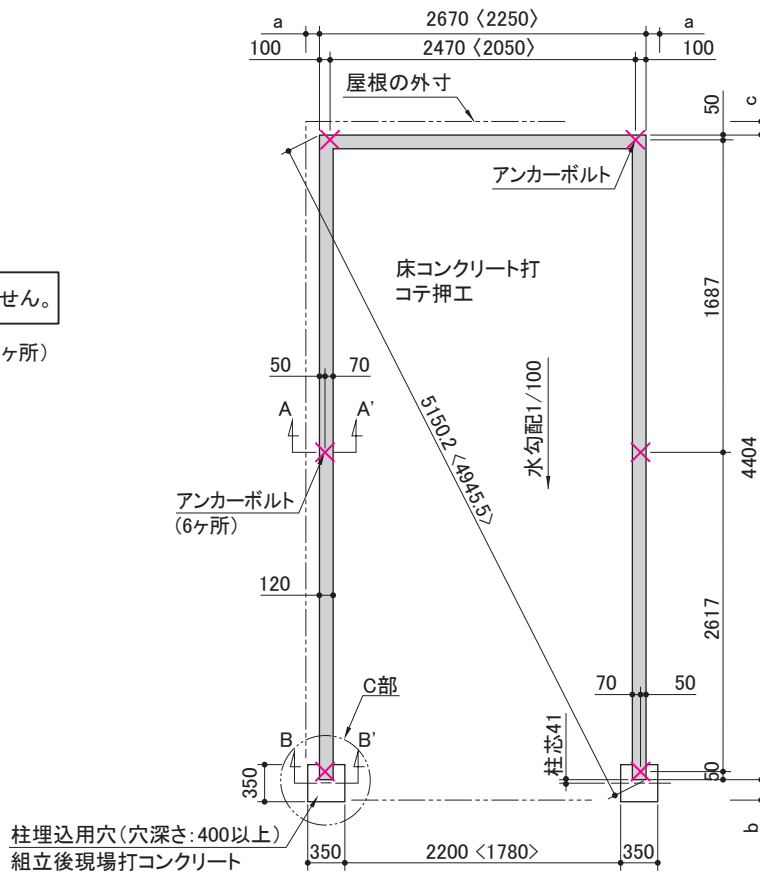
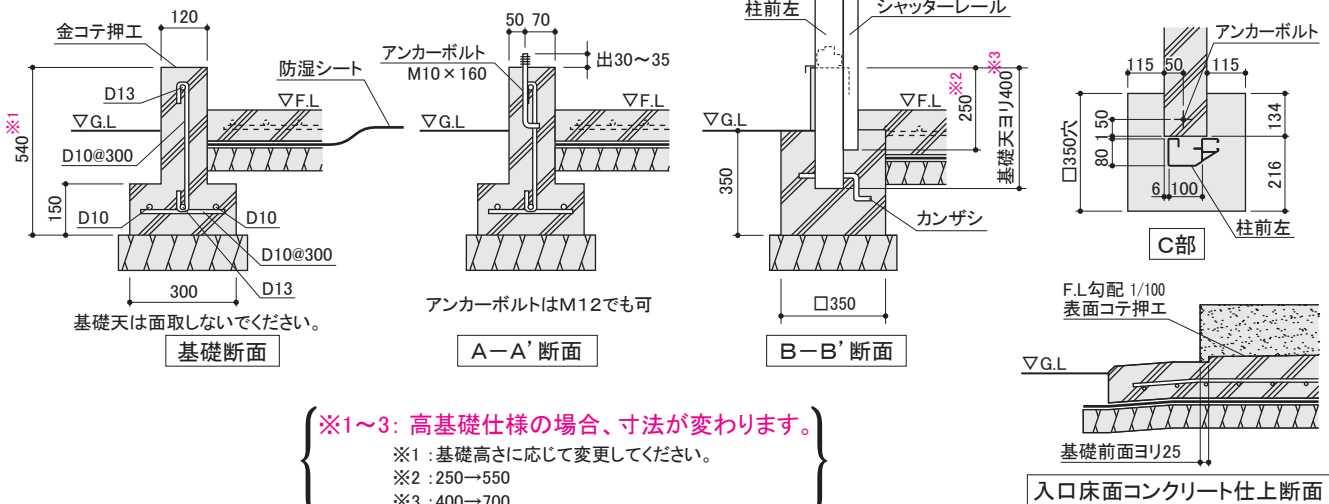
GR-118型→カッコ無し寸法
GR- 99型→〈　　〉内寸法

⚠注意
アンカーボルトは布基礎芯ではありません。

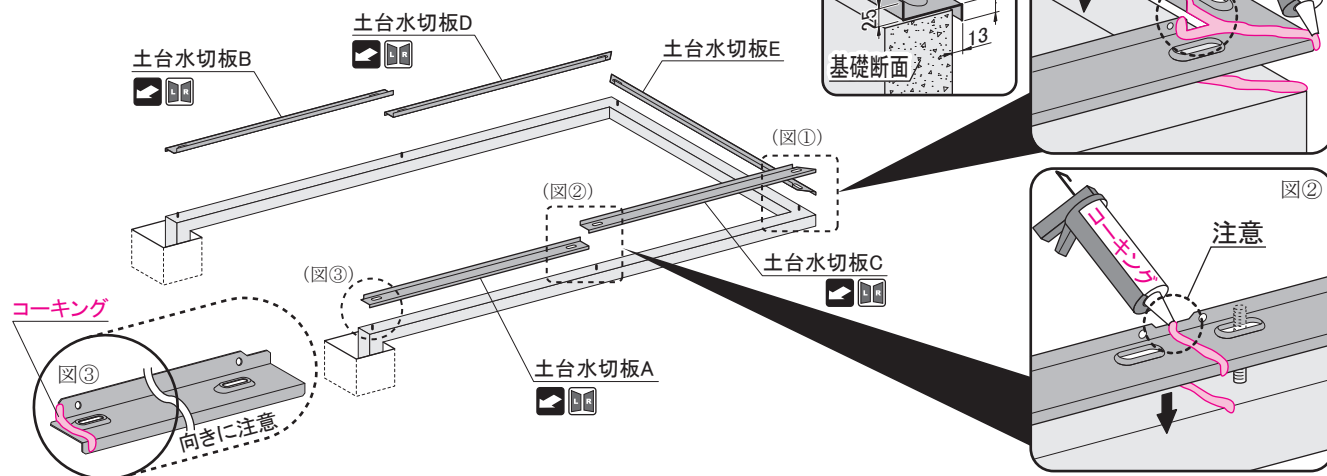
×・・・アンカーボルト位置を示す（全6ヶ所）

■基礎断面図［単位：mm］

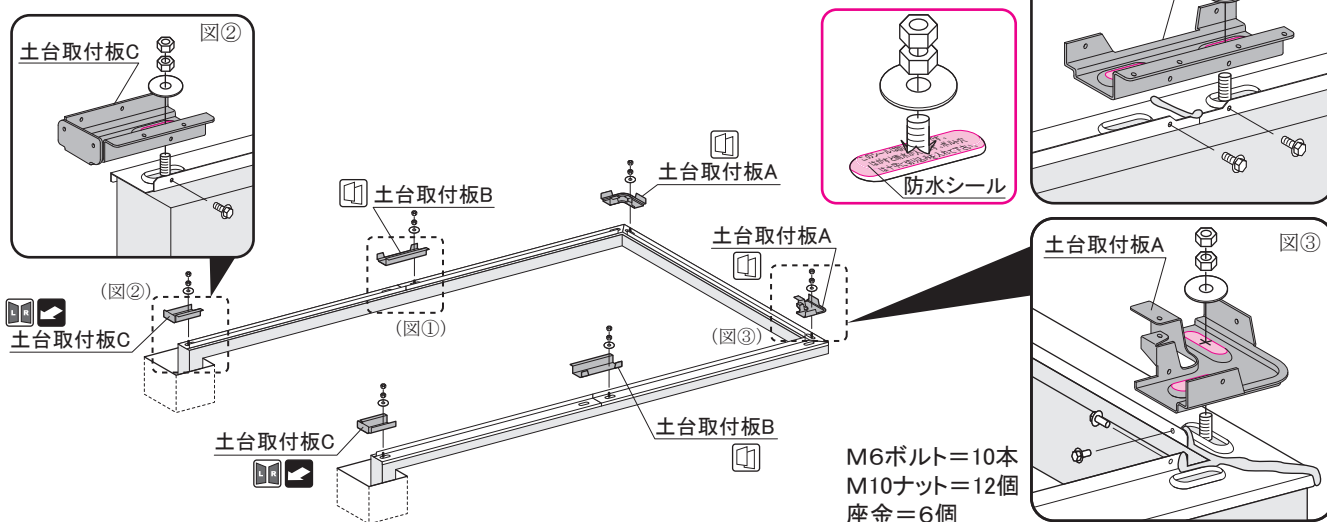
※1〜3：高基礎仕様の場合、寸法が変わります。
※1：基礎高さに応じて変更してください。
※2：250→550
※3：400→700

左右の向きに注意してください。 左右共通の部材です。 上下の向きに注意してください。 前後の向きに注意してください。

2．土台水切板の取付

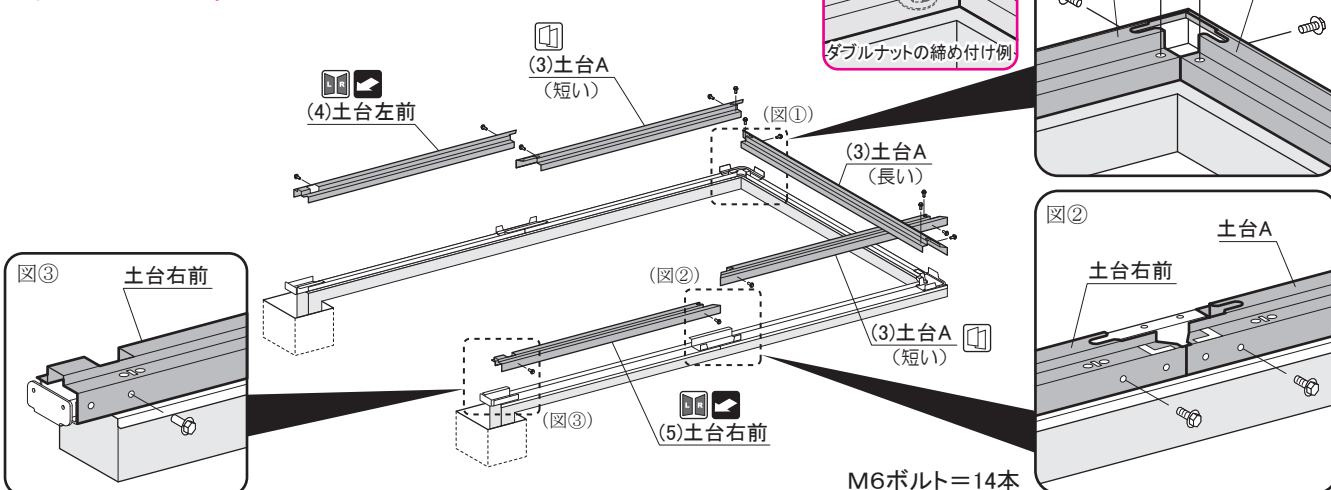
土台水切板を基礎に乗せ、つなぎ部分の基礎と土台水切板の両端(つなぎ目)を右図のようにコーキングします。
※内部に雨水が浸入する恐れがありますので、必ずコーキングをしてください。

土台水切板B
土台水切板D
土台水切板E
土台水切板C
土台水切板A
(図①) (図②) (図③)
コーキング
図③ 向きに注意
土台水切板 15 25 13 基礎断面
図① 注意 コーキング
図② 注意 コーキング

3．土台取付板の取付

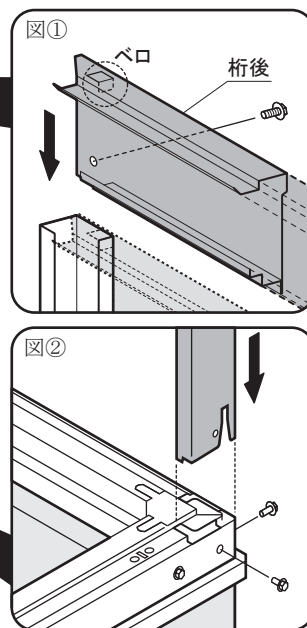
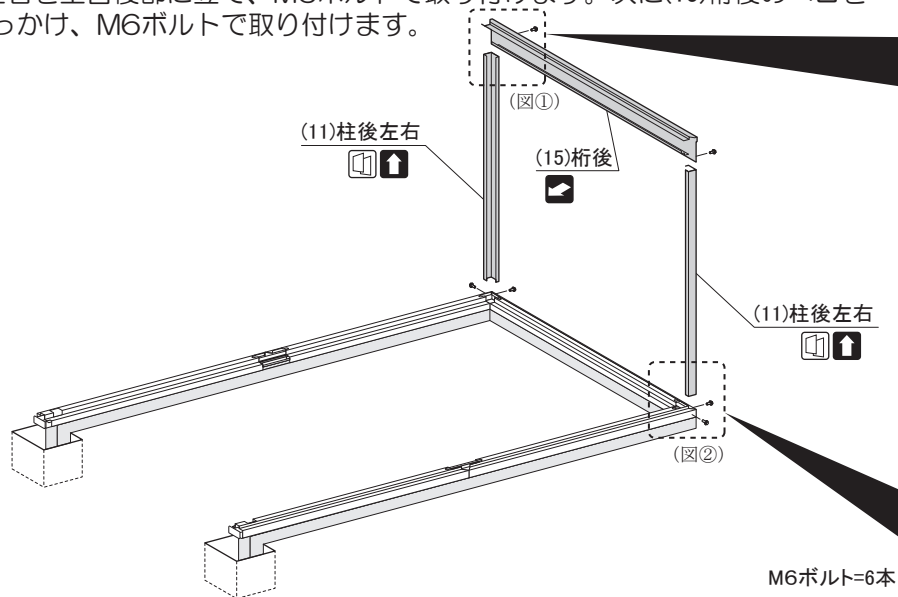
土台取付板A･B･Cの防水シールに十字の切り込みを入れアンカーボルトを通します。
土台水切板にM6ボルトで取り付け、M10ナットと座金でアンカーボルトに固定します。
※土台取付板の防水シールは、絶対にはがさないでください。

M6ボルト＝10本
M10ナット＝12個
座金＝6個

4．土台枠組

(3)土台A、(4)(5)土台左右前を土台取付板にかぶせ、M6ボルトで取り付けます。※土台Aは、長さが2種類あります。
※アンカーボルトはダブルナット(ナット2つ)によるゆるみ止めを確実に行なってください。

M6ボルト＝14本

5. 柱後左右・桁後の取付

(11)柱後左右を土台後部に立て、M6ボルトで取り付けます。次に(15)桁後のベロを柱後に引っかけ、M6ボルトで取り付けます。

M6ボルト=6本

6. 柱中左右の取付

(16)柱中左右は母屋中央取付金具をM6ボルトで取り付けてから、土台に立てM6ボルトで取り付けます。

母屋中央取付金具

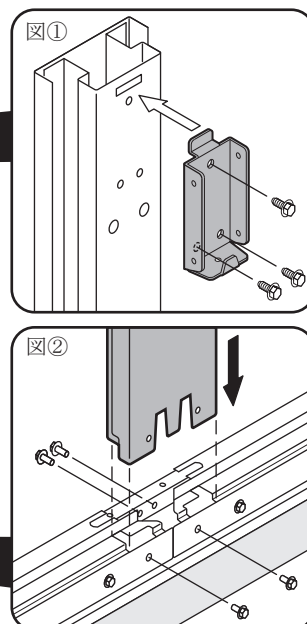
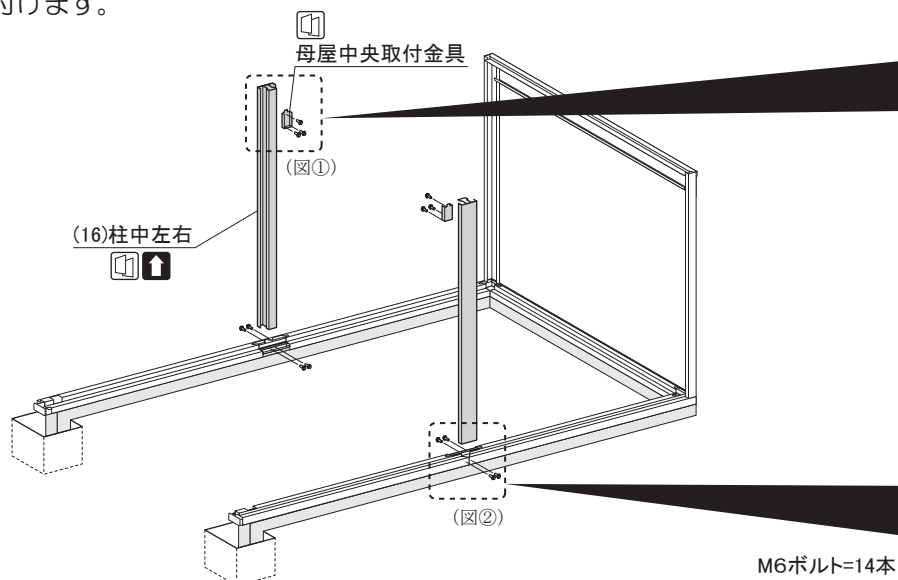
(図①)

(16)柱中左右

(図②)

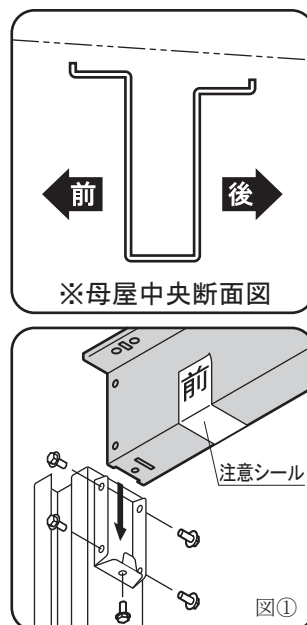
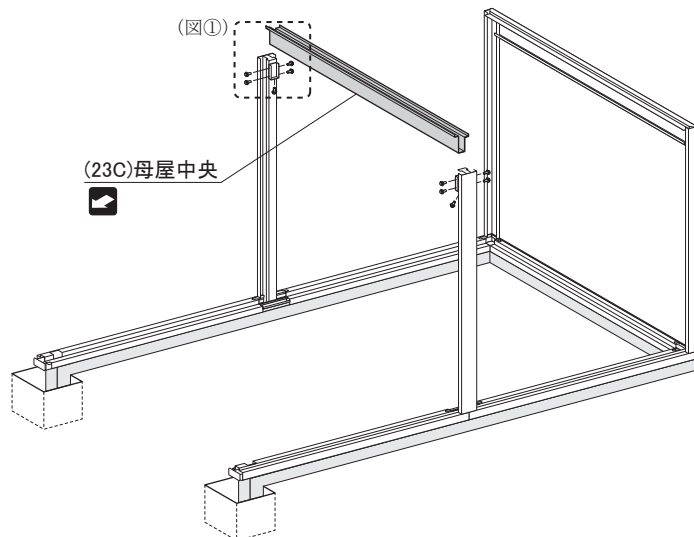
図①

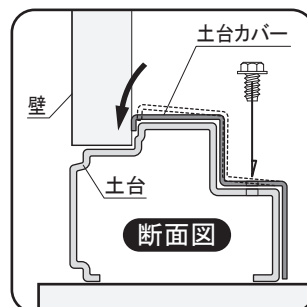
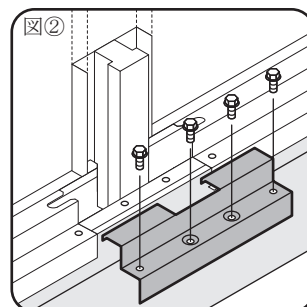
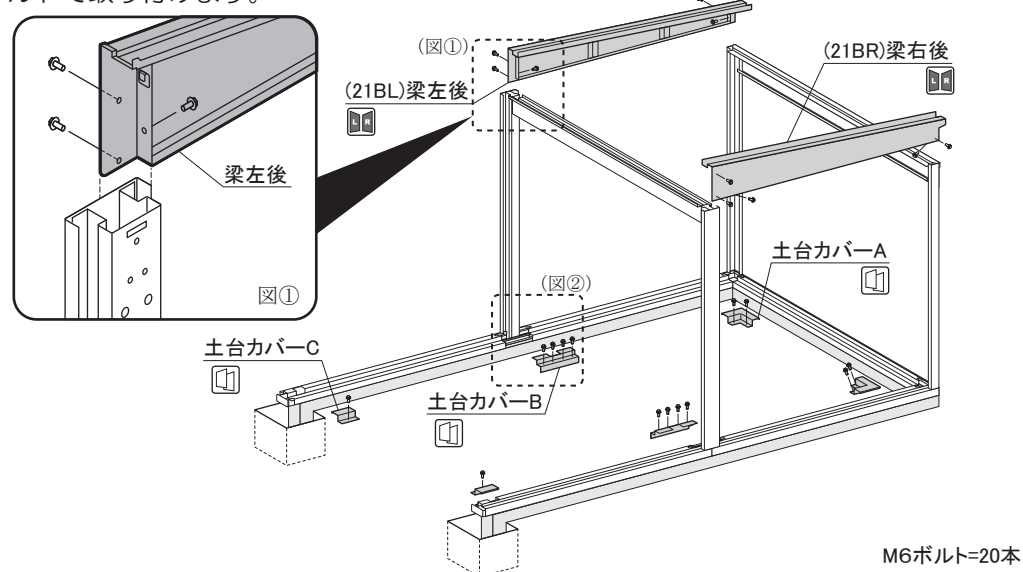
図②

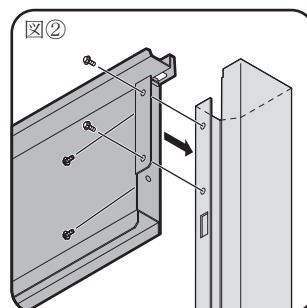
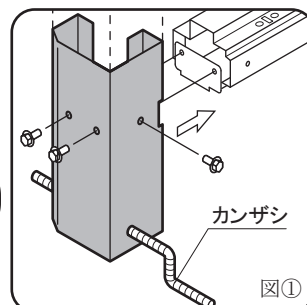
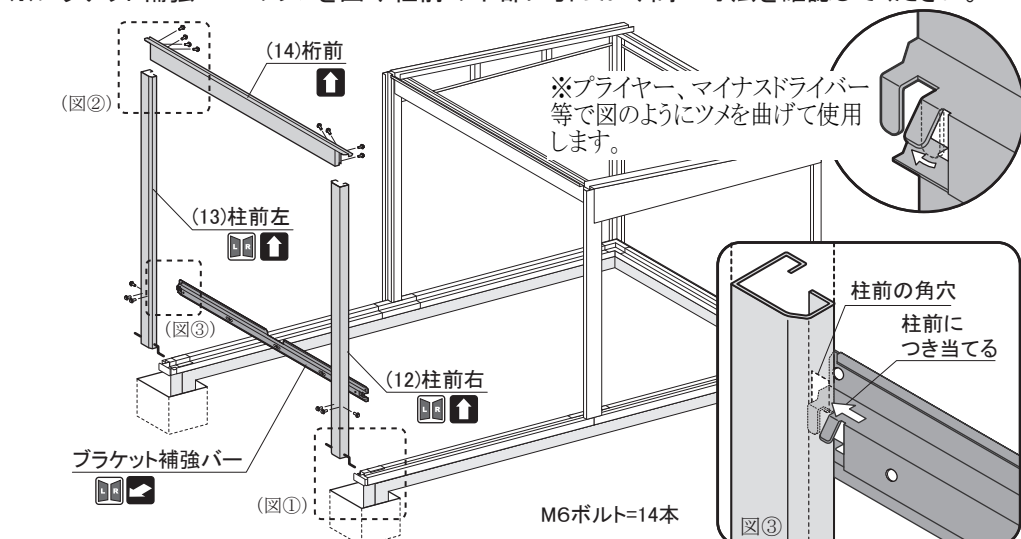
M6ボルト=14本

7. 母屋中央の取付

(23C)母屋中央を、母屋中央取付金具にM6ボルトで取り付けます。
※母屋中央の前後を間違えると、雨漏り等の原因になります。

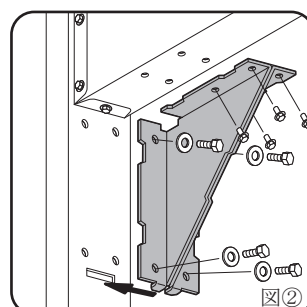
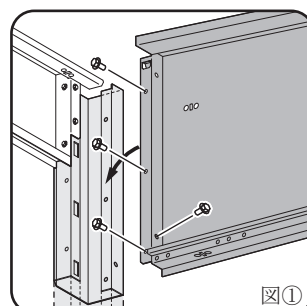
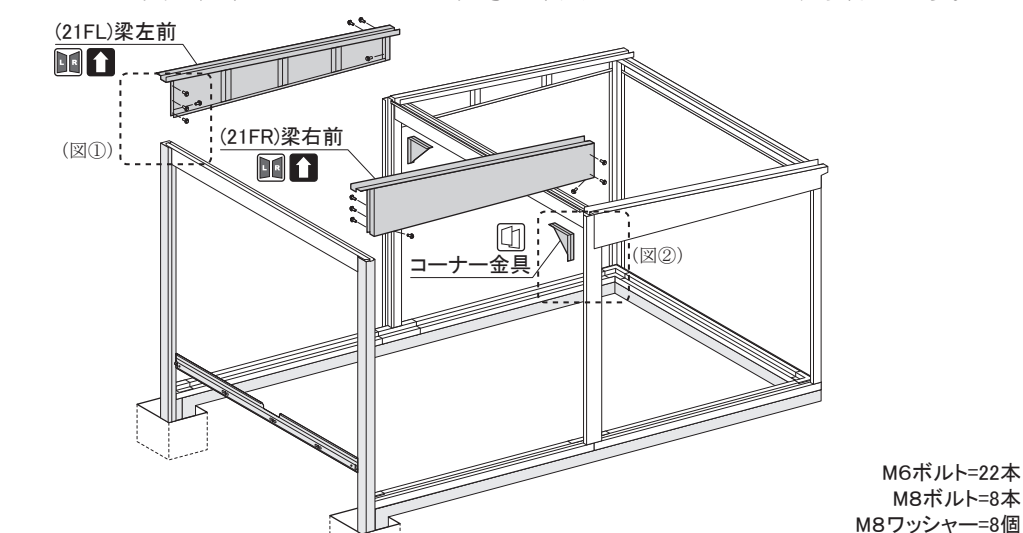
※母屋中央断面図

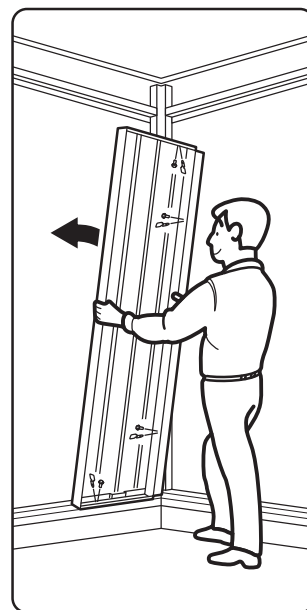
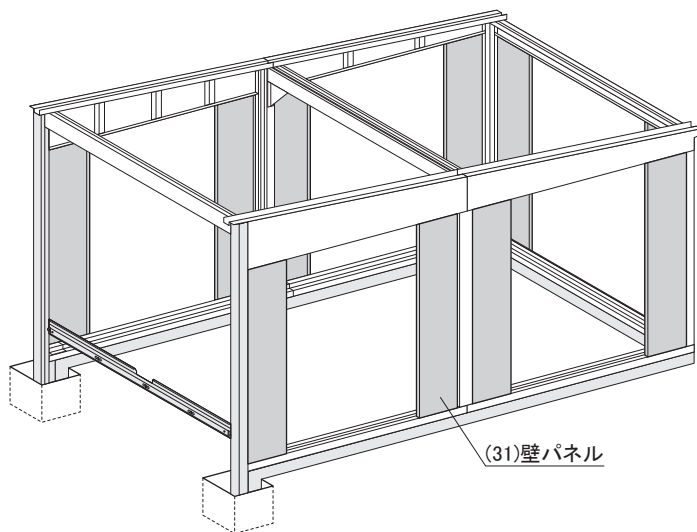
M6ボルト=10本

8. 梁左右後･土台カバーの取付

(21BL)梁左後･(21BR)梁右後のベロを柱に引っかけ、M6ボルトで取り付けます。次に土台カバーAをコーナー部、土台カバーBを柱中部、土台カバーCを柱前部にM6ボルトで取り付けます。

9. 柱前左右･桁前･ブラケット補強バーの取付

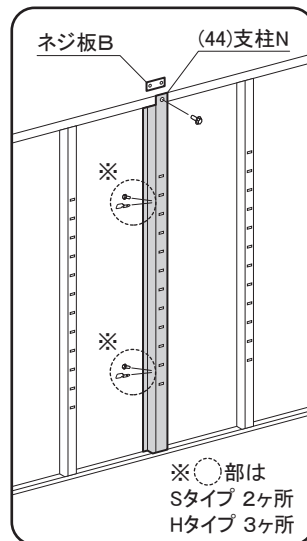
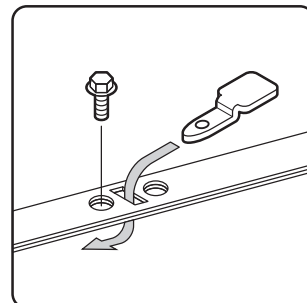
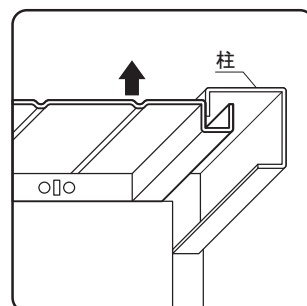
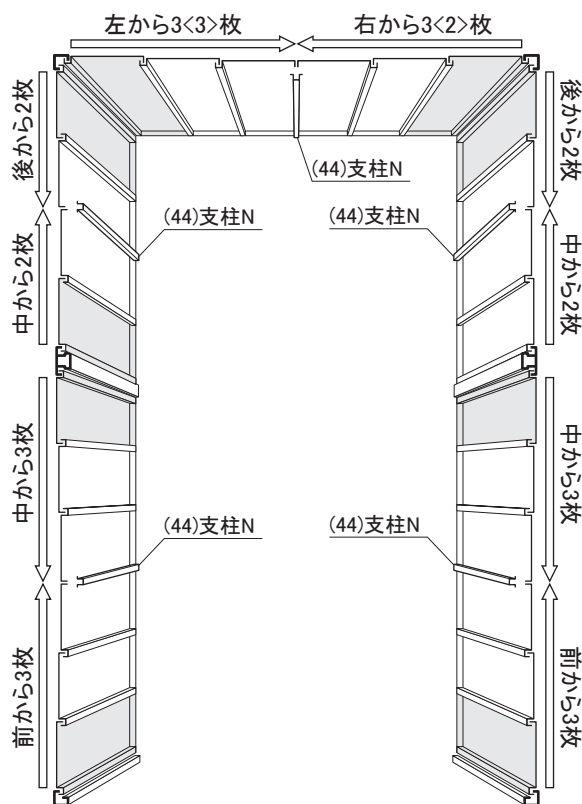
(13)柱前左･(12)柱前右にカンザシを入れ、土台左右前に立てM6ボルトで取り付けます。次に(14)桁前のベロを柱前に引っかけ、M6ボルトで取り付けます。
※ブラケット補強バーのツメを曲げ柱前の下部に引っかけ間口寸法を確認してください。

10. 梁左右前･コーナー金具の取付

(21FL)梁左前・(21FR)梁右前のベロを柱に引っかけ、M6ボルトで取り付けます。次にコーナー金具を柱中とはM8ボルトで、母屋中央とはM6ボルトで取り付けます。

M6ボルト=22本
M8ボルト=8本
M8ワッシャー=8個

11. 壁パネルの取付

(31)壁パネルを下図のように内側から各柱にボルトとネジ板で取り付けます。(ゆがみや倒れの防止になります。)
※下図の壁パネルの位置に別売の壁面扉等が付く場合は、壁の取付は不要です。

●壁パネルの組合せ図

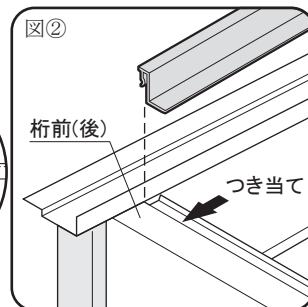
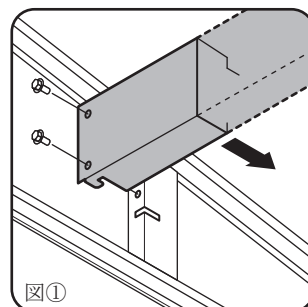
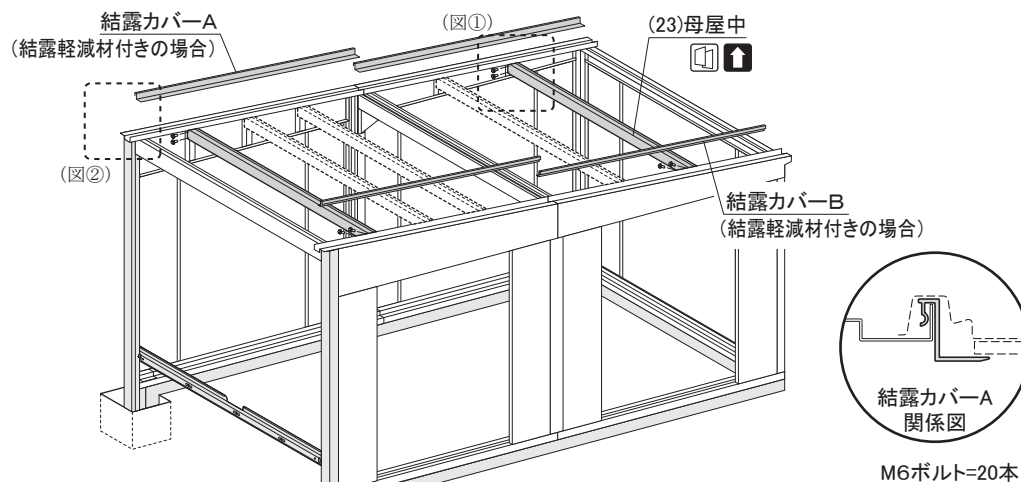
壁パネルの組立順が違いますと、雨もりがする等の原因となります。(44)支柱Nは、縦方向を壁パネルと共締めし、桁後･梁とはM6ボルトとネジ板Bで取り付けます。
※ 部以外の壁パネルは、**「15.鼻隠し前後取付」**(P.10)で取り付けてください。
※壁面扉や別売のガラス窓は、各々の組立説明書を見て取り付けてください。
※雨樋の取付は壁パネル取付前に行なうと容易になります。

< >内は、99型の壁の枚数です。

	99S(H)	118S(H)
ボルト	117(122)	119(124)
ネジ板	112(117)	114(119)
ネジ板B	5 (5)	5 (5)

12. 母屋中の取付

(23)母屋中を梁左右に渡し、M6ボルトで取り付けます。
(点線部の母屋中は、屋根パネル取付後にセットすると組立が容易になります)

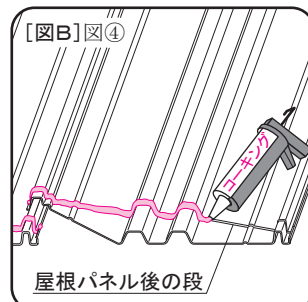
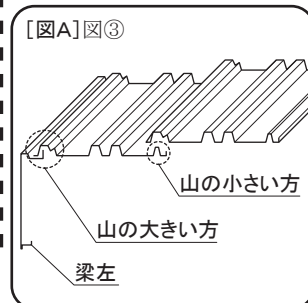
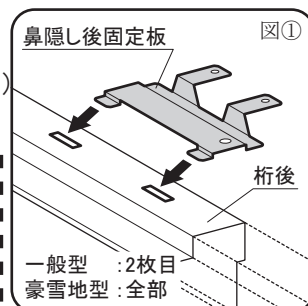
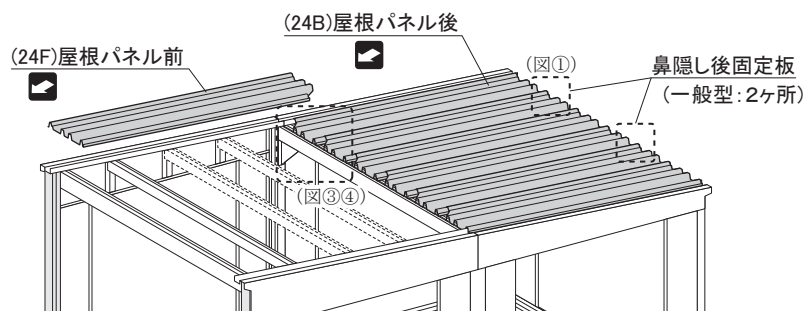
(※結露軽減材付きの場合)結露カバーA・Bの取付

結露カバーA(ひげの長い方)を梁左に、結露カバーB(ひげの短い方)を梁右にはめ込みます。

13. 屋根パネルの取付

①桁後の両端から屋根2枚分の所に、右図の様に鼻隠し後固定板を2個差し込みます。
※豪雪地型の場合は、「99型(5個)・118型(6個)」差し込みます。(一部鼻隠し梱包に同梱)

(※結露軽減材付きの場合)結露カバーCの取付

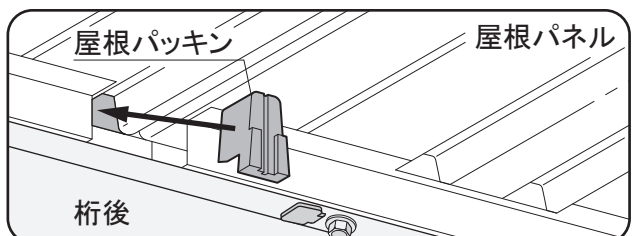
屋根パネルの山の小さい方に、結露カバーCをはめ込みます。

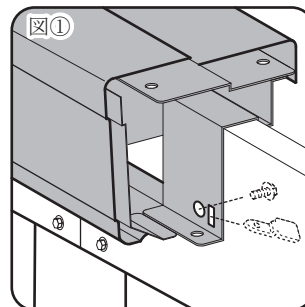
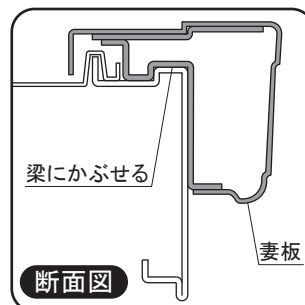
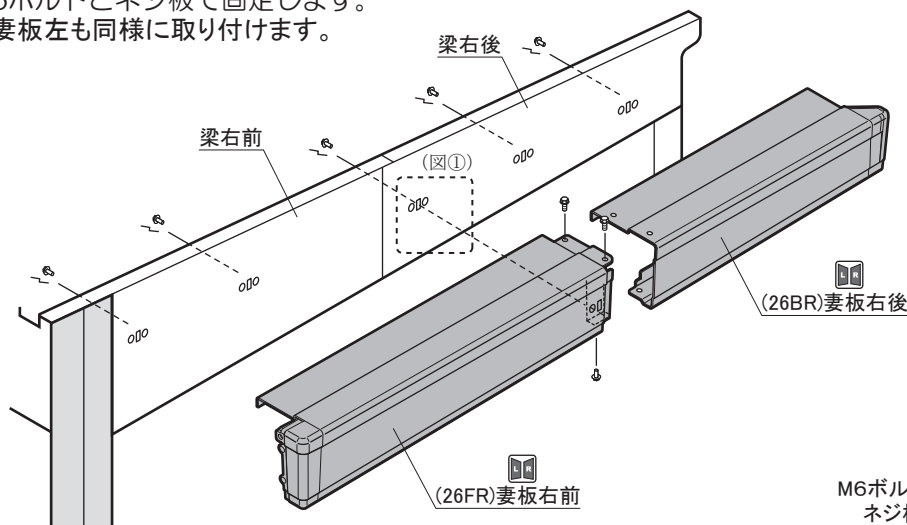
※ 結露軽減材は傷や汚れがつきやすいので、指等で強く押さえないよう扱いには十分ご注意ください。

②(24B)屋根パネル後を梁左から順に、M6ボルトとネジ板で桁後・母屋中央に取り付け[図A参照]、屋根パネル後の段の上にコーキングを打ちます。[図B参照]
③(24F)屋根パネル前を梁左からM6ボルトとネジ板で桁前・母屋中央に取り付けます。
④残りの母屋中を取り付け、屋根パネルをM6ボルトとネジ板で取り付けます。

	99S(H)	118S(H)
ボルト	75本	88本
ネジ板	75本	88本

(※結露軽減材ナシの場合)屋根パッキンの取付

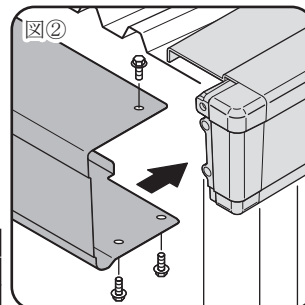
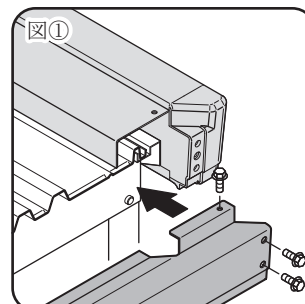
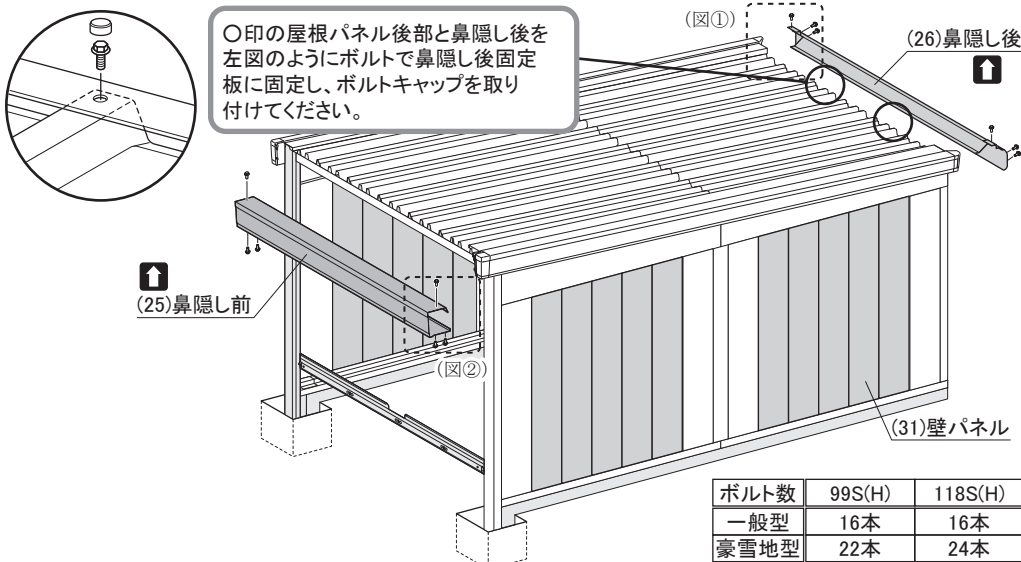
ホコリの侵入を防ぐため、屋根パッキンを桁後と屋根パネルのつなぎ目に押し込みます。
※妻板右の所は、スキマが小さいので不要です。

	99S(H)	118S(H)
屋根パッキン	5個	6個

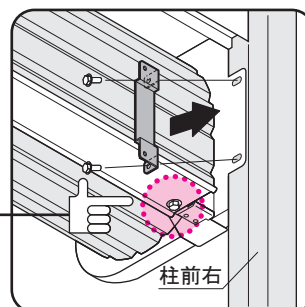
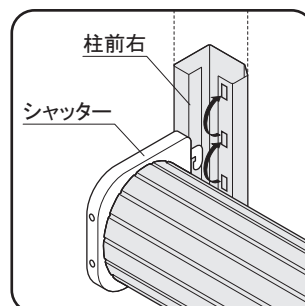
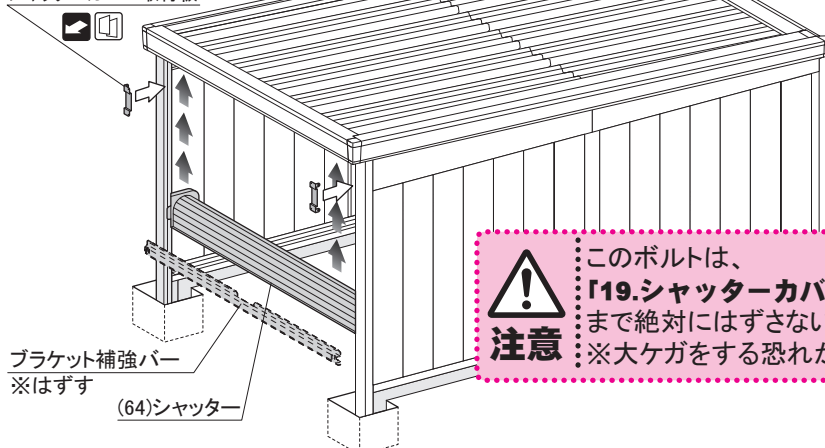
左右の向きに注意してください。 左右共通の部材です。 上下の向きに注意してください。 前後の向きに注意してください。

14. 妻板の取付

(26FR)妻板右前を梁右前にかぶせ、庫内側からM6ボルトとネジ板で固定します。
次に(26BR)妻板右後を梁右後にかぶせ妻板前とM6ボルトで取り付け、庫内側からM6ボルトとネジ板で固定します。
※妻板左も同様に取り付けます。

M6ボルト=16本
ネジ板=10枚

15. 鼻隠し前後の取付

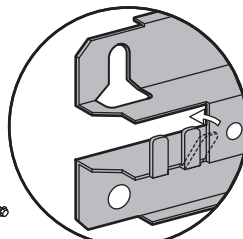
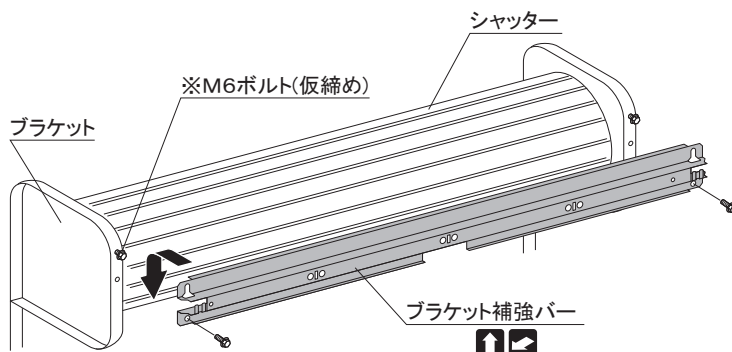
(25)鼻隠し前･(26)鼻隠し後を妻板に渡し、M6ボルトで取り付けます。次に**「●壁パネル組合せ図」**(P.8)にしたがって(31)壁パネルをすべて取り付けます。
※別売の壁面扉やガラス窓等は、各々の組立説明書を参考に取り付けてください。

ボルト数	99S(H)	118S(H)
一般型	16本	16本
豪雪地型	22本	24本

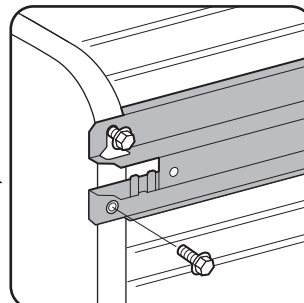
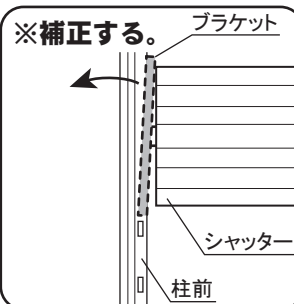
16. シャッターの取付

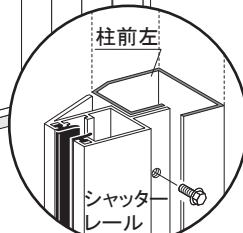
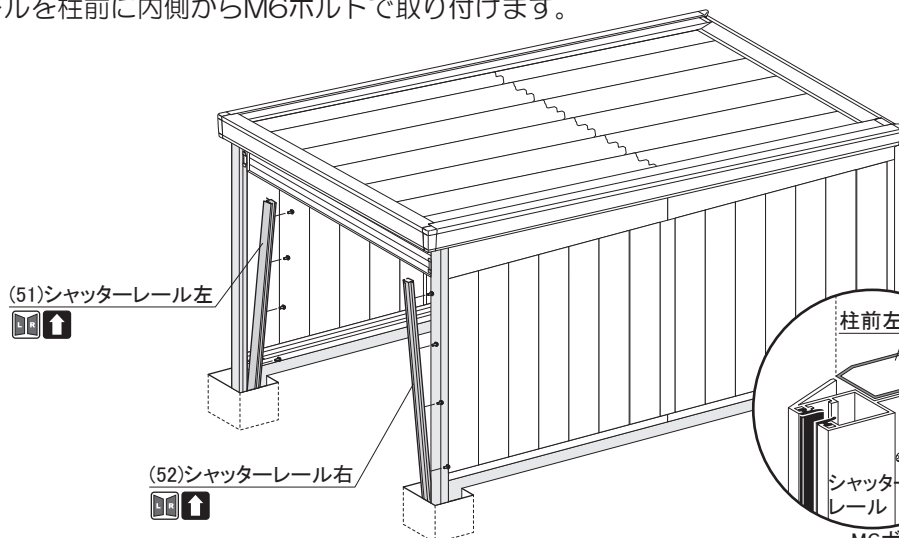
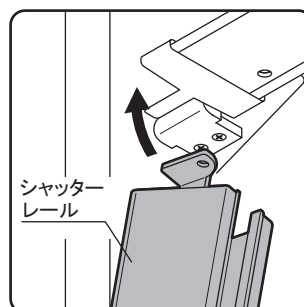
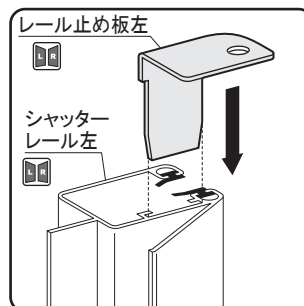
※まずブラケット補強バーをはずします。
(64)シャッターのブラケットのツメを柱前の角穴に入れ、左右交互に持ち上げます。
※安全のため、ツメが角穴に入ったのを確認しながら徐々に持ち上げてください。
ツメが１番上の角穴に入ったら、シャッターカバー取付板を垂直になるようにM6ボルトでブラケットと共締めし柱に固定します。

注意 このボルトは、**「19.シャッターカバー取付」**まで絶対にはずさないでください。
※大ケガをする恐れがあります。

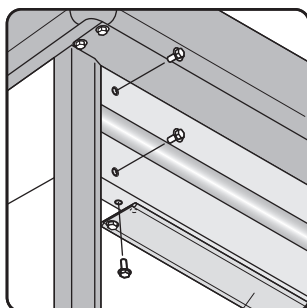
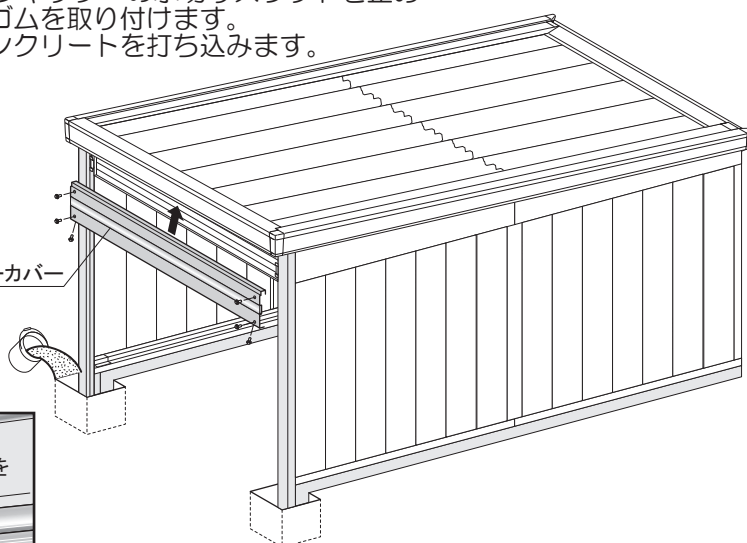
M6ボルト=4本

17. ブラケット補強バーの取付

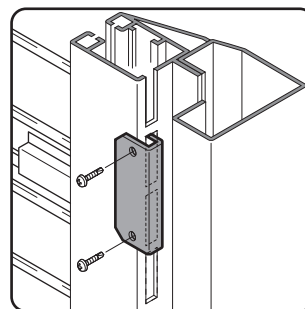
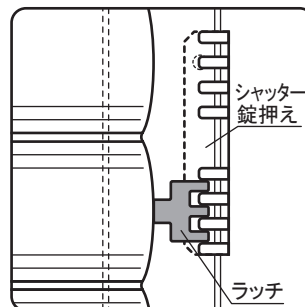
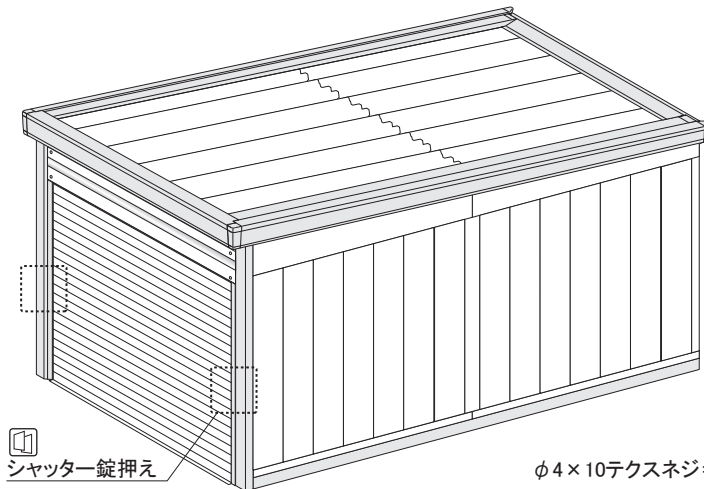
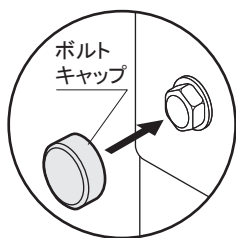
①ブラケットの１番上のネジ穴にボルトを仮締めし、ブラケット補強バーをそのボルトに引っかけます。
②ブラケットのゆがみを補正し仮締めしたボルトを本締めしてから、下のボルトを取り付けます。
※ブラケットがゆがんだままですと、異音や故障の原因になります。

※シャッターケースを取り付ける場合は、ブラケット補強バーのツメをもどしてシャッターケースと干渉しないようにしてください。

M6ボルト＝4本

18. シャッターレール・レール止め板の取付

(51)(52)シャッターレール上部にレール止め板をたたき込みます。次にシャッターレールを柱前に内側からM6ボルトで取り付けます。

M6ボルト＝8本

19. シャッターカバーの取付･柱の埋め込み

(81)シャッターカバーをM6ボルトで取り付け、シャッターの水切りスラットを止めているボルトをはずし、シャッターストッパーゴムを取り付けます。
次に間口寸法と柱前の垂直・通りを確認し、コンクリートを打ち込みます。

M6ボルト＝6本
シャッターストッパーゴム=4個

20. シャッター錠押え・ボルトキャップの取付

中からシャッターを閉めツマミで施錠し、シャッター錠押えをシャッターレールの角穴からラッチにかませ、テクスネジで取り付けます。
※土間コンクリートを打つことによって、施錠高さ(ラッチ位置)が上がる可能性があるため、シャッター錠押えの下部にラッチをかませてください。
次に外部のM6ボルトの頭にボルトキャップを取付けて完成です。

21. 保管ケースの貼付・【完成】

保証書・取扱説明書・組立説明書を保管ケースに入れて、庫内シャッター横の壁パネル面（高さ1.5mくらい）に貼り付けてください。